



日本のひなた宮崎県

東京銀座でのエステティシャン時代

高校3年の頃、NGOサポート隊員との出会いがきっかけで、東京農業大学を目指す。入学後は国際食糧情報学部で農業分野を学んだが、就職氷河期ということもあり、卒業後は、友人の紹介でマッサージの専門学校に入学。卒業後、東京銀座のエステサロンに就職。

当時は早朝から深夜まで、多いときは日に6名の施術を行い、ビルの中で季節感などを味わう暇もない生活を過ごす。

自然回帰へのきっかけ

そんな都会での生活を続ける中、ふと小さい頃、おじいちゃんと一緒に畑作業をした楽しい思い出から、もっと自然を感じる仕事にチャレンジしたいという想いが日に日に募り、エステサロンを退職。27歳の夏、ワーキングホリデーでオーストラリアへ。現地のバナナファーム等で6か月間を過ごし、そこで有機栽培に興味を持つようになる。

帰国後、宮崎県の「お試し就農」企画を知り応募。そこで早川ゆり代表と出会い、有機栽培先進地の綾町に移住。



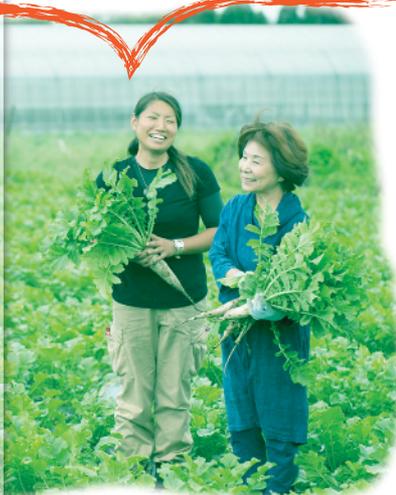
— 将来この経験を生かし「土」と「種」にこだわる農業を! —

もっとも「種」や肥料について学びたい。
無農薬・無化学肥料栽培をもっと追求したい!
そして皆様に安心安全をお届けできるよう頑張ります!!

「お試し就農」という取り組みで、これまでに色々な方を受け入れています。もちろん、農業に関する知識が全くない方や、これまでの人生に疑問を持ち、自分探しに来られる方もいます。そんな中、石田さんは向学心が強く、あらゆる分野の勉強に励み、しっかりとした目標を持っているので、とっても将来が楽しみです。また、女性ということもあり、いろんな面で出来る限りサポートしていきたいと思っています。

早川農苑 代表 早川ゆり

Hayakawa farm



宮崎県綾町 早川農苑

神奈川県出身

石田

ISHIDA

興子さん

NORIKO

自然の中で毎日を過ごす充実感!

都会では味わえないスローライフな日々で、
自らの生き方を実践できていることが何よりも幸せ。
毎日の自転車通勤で、
小学生が笑顔でくれる「おはようございます」の言葉が、
私の心を癒やしてくれます!



早川農苑の有機栽培でつくった野菜や加工品

3ヶ月のお試し就農後、2016年4月から本採用

綾の有機農家で「季節野菜栽培」に本格参戦!!
休日はパステル画や自然関連の本を読むスローライフ!

とある一日のスケジュール

- 6:30 すずめのさえずりで起床
朝食後、25分の道のりを自転車で通勤
- 7:50 朝礼
- 8:00 苗の管理
セルトレイに植えた冬野菜の苗に水をまく
- 9:00 夏野菜の収穫作業
(10時から15分休憩)
- 12:00 みんなで昼食
キッチン担当が作ってくれた自然食
- 13:00 大きくなった苗を土に植える「定植」
- 15:00 午後休憩 (15分)
- 15:15 なすの追肥作業
- 16:30 傷んだ野菜を回収
- 17:30 終礼
- 17:45 後片付けをして自転車で帰宅